

発行／坂城町公民館 発行人／柄澤 俊彦 編集／広報部 印刷所／(株)シーデンス
〒389-0602 長野県埴科郡坂城町 TEL.0268-82-2069 FAX.0268-82-8722



❖主な内容❖

ふるさと探訪PART115	2～3P
第51回坂城町文化祭	4～5P
第68回坂城町二十歳のつどい	6～7P
お知らせ、館説開畝	8P

青少年健全育成交流会 ウォークラリー大会

10月14日(土)文化センターを中心とした中之条地区にてウォークラリー大会が開催されました。38組171名が参加し、クイズを解きながら普段は歩かない地元の道を巡りました。

～上五明条里水田址を訪ねる～

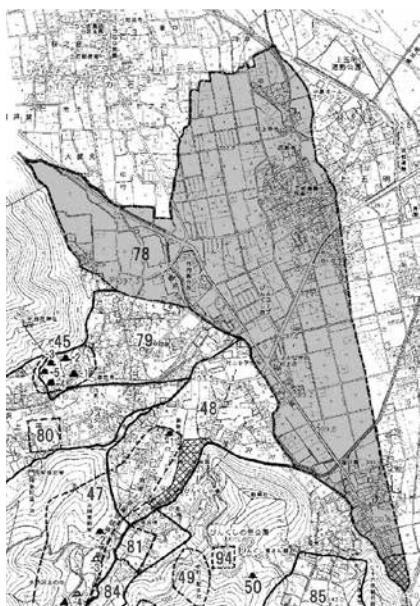
◇はじめに

晩秋の山々を背景に、稲刈りが終わった田んぼや畑、住宅や工場が立ち並ぶ風景が広がっています。慣れ親しんだ風景ですが、この景色の地下には、たくさんの遺跡が埋もれています。今回は、そうした遺跡の一つで、九月から長野県埋蔵文化財センターによって発掘調査が実施されている「上五明条里水田址」を訪ねます。

◇「上五明条里水田址」ってどんな遺跡？

上五明条里水田址は、千曲川の左岸に広がる古代から近世にかけての水田の跡です。推定される範囲は、上五明、網掛、上平にかけてと広く、北端は千曲市の力石条里遺跡群に接しています。遺跡の立地を見てみると、千曲川によって形成された自然堤防とその後ろの後背湿地上に広がっている遺跡であると言えます。

上五明条里



上五明条里水田址の範囲（アミカケ部分）

水田址では、平成六年度の農道整備事業に伴う発掘調査を始め、様々な開発事業に伴い、坂城町教育委員会や長野県埋蔵文化財センターによる発掘調査が行われてきました。令和三年度からは、国道十八号坂城更埴バイパス改築工事に伴う発掘調査が長野県埋蔵文化財センターによって進められています。

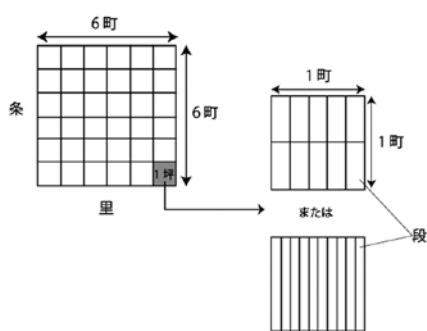
これまでの調査から、上五明条里水田址では、古代から近現代に至るまでの水田が何層にも積み重なっていることが判明しています。平安時代頃の水田址からは畦によって区画された条里の痕跡が認められました。また、仁和四年（八八八年）に起こった千曲川の水害である「仁和の洪水」

によって堆積した砂の層や、古墳時代後期と平安時代の集落跡も見つかっています。

◇「条里」って何だろう？

遺跡名にある「条里」とは、古代日本で用いられた耕作地の土地区画です。一町（約一〇九m）四方の区画を一坪とし、坪を横に六個並べて里、縦に六個並べて条としました。

古代日本では、統治のため信濃国や出雲国などの「国」の下に埴科郡や更級郡といった「郡」、さらに「里（郷）」が置かれていました。条里による区画は、概ね各国の郡ごとに定められています。○○国△△郡□□条××里◇◇坪、と呼ぶことで、土地の位置が正確かつ簡単にわかるようになり、耕作地の形も整えられました。



条里制の模式図

した。ただし、細かいところまで方形の区画を設定したわけではなく、地形に合わせた地割を行ったと考えられています。

現在、町内各所で整然と区画された田畑を見ることができ、形は異なりますが、古代の人々も区画された田畑が広がる風景を眺めていたかもしれません。

◇発掘調査で見えてきた古代の風景

古代の水田跡が多く見つかっている上五明条里水田址ですが、水田だけでなく古墳時代後期と平安時代の集落が発見されたことで、古代の人々の生活の様子も分かってきました。当時の住まいである竪穴住居の跡からは、土師器や須恵器の杯、甕、壺などが出土しています。杯は、浅めのお椀のような形をした食器です。甕や壺は、煮炊きや貯蔵用の容器として使われました。また、古代の台所であるカマドも見つかっています。ムラの周りで収穫したコメや木の実やキノコ、千曲川で獲れた魚をカマドで料理して、美味しく

ただいたのかもしれませんがね。

こうした暮らしの跡のほかに、ものづくりの痕跡も発見されています。令和四年度に行われた発掘調査では、平安時代後期の集落から鉄の精錬に使われた製鉄炉跡が見つかったことが報告されています（長野県埋蔵文化財センター）。製鉄炉や周辺からは、炉壁片や鉄



製鉄炉跡（令和4年度現地説明会）



製鉄炉の炉壁の一部

滓（精錬の際に出る不純物の塊）、羽口など、製鉄や鍛冶に係る遺物が出土しました。ものづくりの町として、鉄や金属加工に縁の深い坂城町で、古代から製鉄が行われてきたことを物語る貴重な発見と考えられます。

◇令和五年度の発掘調査

本年度も国道十八号坂城更埴バイパス改築工事に伴う発掘調査が進められています。九月から始まった調査の様子を、長野県埋蔵文化財センターのご協力でちょっと覗かせていただきました。



令和5年度調査地（中央下が調査区）

本年度の調査地は、県道七七号線から東へ一三〇mほど入った場所にあります。遺構が見つかる面が何層も重なっているため、四面にわたる発掘調査が予定されています。発掘調査現場を訪ねた十一月上旬は、このうち第二面の調査中で、地下約二mから水田跡が検出されていました。町内では、浅いところから遺跡が見つかることが多いのですが、遺跡がとても深いところにある点は上五明条里水田址の特徴の一つです。この面は、前述の仁和の洪水による砂層よりも下に位置するため、検出された水田跡は、これよりも古い時期のものと考えられます。このほかに、調査区内では古代の地形も確認されています。調査区の中央から西側が窪地地形となる一方、東側は微高地地形となっています。現在の地面はほぼ平らですが、古代の地形は窪地や島状の微高地がみられる凹凸のある地形であったようです。水田は窪地のほうに作られており、地形を生かし

た土地利用がされていることがわかります。その後、水田は仁和の洪水の影響を受け、洪水の後は再び耕作地となります。長野県埋蔵



見つけた水田跡



令和5年度発掘調査の様子
（写真左が窪地地形、右が微高地となっている）

文化財センターによりまずと、水田は洪水による被害と復旧を繰り返しています。が、途中から水田ではなく畑に転用された可能性も考えられることです。発掘調査は十二月上旬までの予定で、この後第三面と第四面の調査が行われます。

◇おわりに

発掘調査からは、古代の人々の暮らしぶりだけでなく、生業や人々を取り巻く環境、災害などを窺い知ることができそうです。普段は目にする機会の少ないそうした歴史の積み重ねが、私たちの足元には確かに存在し、現在に繋がっているように思います。

坂城町のホームページでは、町内の遺跡地図を公開しています。また、文化財センター展示室では、今回ご紹介した上五明条里水田址を始め、町内の遺跡から出土した遺物を間近で見ることがができます。町の地下に眠っていた歴史の一端に、ぜひ触れてみてください。

（篠井ちひろ）

第51回 坂城町文化祭開催

～したしむ・つくる・ふれあう・ささえる～

町文化祭が10月21日（土）、22日（日）の2日間、南条小学校音楽堂、武道館、文化の館の3会場で開催されました。

作品展示

武道館では、書道、盆栽、華道、絵画、レカンフラワー、写真、陶芸、俳句、短歌、詩など様々な分野の作品が展示されました。27団体約160名の作品が展示され、2日間で436名が来場しました。作品数、来場者数ともに昨年より数を増やし、今後さらなる盛り上がりの兆しが見える作品展示となりました。



油絵（浦野資勢洋画クラブ、公民館講座絵画）



書道（中沢教室）



小学生図画・習字展



盆栽（愛盆会）

芸能公演

芸能公演は南条小学校音楽堂で行われました。近年は入場者を関係者のみに制限していましたが、今年は入場の制限なく開催することができました。文化センターが改修工事で使用できないため、初めて南条小学校音楽堂を会場として芸能公演を行いました。慣れない会場での発表でも、参加された18団体の皆さんは堂々とした佇まいで日頃の練習の成果を発揮され、素晴らしいステージを披露していただきました。



坂城コーラス



坂城文化箏クラブ



AMI KATO BALLET STUDIO



深山豊珠会

小学生 コンサート

21日(土)14時から南条小学校音楽堂にて「小学生のコンサート」が開催されました。文化祭初の試みである「小学生のコンサート」には坂城小学校合唱部、村上小学校合唱部、さかきハッピープラスが出演しました。会場は満席となり、それぞれ工夫されたステージで会場全体が笑顔になれる素晴らしいコンサートとなりました。



村上小学校合唱部



坂城小学校合唱部



さかきハッピープラス

お茶席

文化の館にてお茶席が4年ぶりに行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止により第48回(令和元年)以降中止としてきましたが、第51回の今年ようやく開催することができました。21日(土)は表千家、22日(日)は裏千家で行われ、久しぶりの開催ということもあり席は常に満席で大盛況のお茶席となりました。



文化の館



入口



お茶席

公民館行事から リトミック教室

リトミック教室で7月5日(水)、12日(水)に七夕、10月25日(水)にハロウィンを行いました。七夕では折り紙などで自分の飾りを作り、短冊に願い事を書いて笹に飾りました。

ハロウィンでは、それぞれが仮装してお菓子入れのカバンを作り、中沢先生や公民館長からお菓子を貰いました。子供たちは大はしゃぎで楽しい思い出になりました。



二十歳おめでとうございます

8月15日(火)第68回坂城町二十歳のつどいを坂城テクノセンターにて開催しました。

これまで「坂城町成人式」として開催していたものですが、2022年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたことから、「二十歳のつどい」と名称を変更して開催しました。

町内では、平成14年4月2日から平成15年4月1日生まれの154名が20歳を迎えており、そのうち112名の皆さんが式典に出席されました。

町長、副議長からお祝いの言葉をいただき、恩師の3名からは当時の思い出を振り返りながら期待と励ましの言葉が贈られました。

二十歳を迎えられた皆さんのますますのご活躍とご多幸をお祈りしています。

第68回 坂城町二十歳のつどい

実行委員会

代表挨拶



丸山 和真

本日は、私たちのために、このような盛大な成人式を挙行いただきまして、誠に有難うございます。

また、ご多用の中、多くのご来賓の皆様にご参列をいただきましたこと、そして、山村町長様はじめ中嶋副議長様、皆様よりお祝いと激励のお言葉を頂戴しましたこと、新成人一同、深く感謝を申し上げます。

生まれ育ったここ坂城町の地において、コロナがほぼ明け、万全の状態で、共に過ごしたかけがえのない仲間と共に、今日の日を迎えられましたことは、私たちにとりまして、この上ない喜びでございます。これ

もひとえに、今日まで、どこまでも深く限らない愛情をかけて育ててくれた両親や家族、人生の根っことなる幼少期から青年期にかけて、多感な私たちを支えてくださった人生の師である先生方、また温かく見守ってくださった地域の皆様のおかげと心より感謝をいたしております。

私たちは、人生の中で沢山の選択と決断をする大事な時期をここ坂城町で過ごしました。その過程で、コロナによって制約と断絶を余儀なくされ、私たちの青春は、完全にコロナに持っていかれてしまいました。追いかけていた夢も、掴もうとしていた希望も潰え、悔しい涙を流した日もありました。でも、私たちは、両親や多くの方たちに支えられ、再び立ち上がり、夢に向かって頑張ろうと新たな一歩を踏み出しています。

す。

今、アメリカのメジャーリーグで活躍をしている大谷翔平選手の名言で、「悔しい経験がないと嬉しい経験もない」という言葉があります。悔しい経験をした私たちは、その悔しさをばねに自分たちの努力次第で、それを何十倍も超越できるほどにこれからの人生を楽しみ、喜びを享受できるはずです。

また、大谷翔平選手が十七歳の時に書いた「人生の目標シート」の中に、「人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ。」という名言があります。まさに、私たちは、自分の夢が、これからの自分たちの輝かしい人生を作っていくはずであると信じ、自らの可能性に挑戦を続け、飛躍していきたいと思っています。

私は、高校卒業後、大学進学のため東京に出て、初めて故郷を離れました。東京で暮らす日々の中で、我がふるさと坂城町への郷愁に駆られる時があり、故郷への思いを再確認することがあります。



今日の日を契機に、私たちは立場は違えども、一人ひとりが自分の行動に責任を持ち、坂城町出身であることを誇りに思い、しっかりと社会に貢献できる、育ててもらったこの町に恩返しができる、責任ある大人になれるよう努力を続けていく覚悟です。

如何せん、未熟な私たちでありますので、今後とも皆様方にはご指導ご鞭撻のほどを宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、今日まで育ててくださった両親や家族、恩師である先

生方、多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、しっかりと生きていくことを誓いつつ、本日の式典の為に尽力いただいた関係者の

方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます、新成人代表の挨拶とさせていただきます。本日は誠に有難うございました。



記念写真 1組



記念写真 2組



記念写真 3組



記念写真 4組



記念写真 5組

**実行委員の皆さん
ご協力ありがとうございました。**
(実行委員長)
丸山 和真さん
佐藤 菜月さん
錦澤 歩花さん
宮本 羽ノ夏さん
荒井 日菜多さん
深町 音羽さん
望月 佳乃さん
青木 悠悟さん
竹内 萌夏さん
長岡 凜さん
宮下 晃毅さん
鈴木 陸渡さん
宮下 華乃さん
宮原 未稀さん

500字リレートーク 御朱印めぐり

沓掛 里佳

コロナウィルスが猛威を振るう前に、御朱印を集め始めた。県内外の神社で色々な御朱印に巡り合えた。最初にゲットしたのは、富山県高岡市の国宝高岡山瑞龍寺である。前田利長公を祀った大きな立派な寺院だった。御朱印はとても立派で最初という事もあり私はテンションMAX！ご利益がありますようにと大事にしようと思った。その日は高岡御車山祭りが開かれており、勇壮かつ優美で煌びやかな山車が並んだ姿は圧巻だった。

る。期待に胸を膨らませ御朱印を求める長蛇の列に並んだ。そしてもちろん参拝もした。天照大御神をお祀りしている神宮。凜とした美しいたたずまいと、降ってくるような木漏れ日にくつもの古きゆかしき建物が神々しかった。御朱印が縁でここまで来たが、心が洗われるようであった。

「御朱印でめぐる東信濃の社寺」というフリーペーパーを見つけた。今度は近場で御朱印巡りをしたい。次は、吉沢広子さんにお願いします。



第57回坂城町書初展

会場の関係により、席書大会は開催しません。

【書初展】

日時 令和6年1月4日～6日

○4日(木) 15:00～16:00

○5日(金) 9:00～16:00

○6日(土) 9:00～10:00

会場 坂城町文化センター体育館

申込締切 12月14日(木)

申込場所 坂城町公民館(坂城町役場2階)

※申込書は町HP、坂城公民館にあります。

※小中学生は各学校で取りまとめます。



第53回坂城町元旦マラソン大会

日時 令和6年1月1日(月)

受付 9:00

開会式 9:30

競技開始 10:00

会場 坂城町武道館

クラス ・親子ペアの部(1.5km)

・小学生の部、一般

[中学・高校生を含む]の部

(1.5km、3km、6kmから選択)

申込締切 12月15日(金)

※荒天の場合は中止となります。

※受付フォームよりお申し込みください。



受付フォーム

第30回ライフ・ステージエコー 「管弦楽器ファミリーコンサート」 ～歌のおねえさんとメリークリスマス！～

日時 令和5年12月9日(土) 14:00～15:45

会場 坂城テクノセンター 大研究室

入場料 前売券

一般 1,300円(当日券1,600円)

中高生 500円(当日券600円)

小学生以下 300円(400円)

未就学児 無料(当日券100円)

チケット販売 教育文化課生涯学習係
(坂城町役場2階)

今後の行事予定

- ◆人権を尊重し豊かな
福祉の心を育む町民集会 12月 2日(土)
- ◆スキー・スノーボード教室
(対象:小学校4年生以上) 1月14日(日)
- ◆春を呼ぶ♪コンサート 2月 4日(日)
- ◆スポーツ少年団交流大会 2月17日(土)
- ◆子ども茶の湯教室 3月 2日(土)

説 開 館 歌

坂城町文化祭が十月に行われました。文化センターが改修工事のため、南条小学校音楽堂、武道館、文化の館での開催となりました。それぞれの会場まで距離があったのでご不便をおかけいたしました。が、たくさんの方にご来場いただき、文化祭を終えることができました。坂城町文化協会を中心とした実行委員会の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

武道館では昨年に引き続き作品展示を行いました。準備のパネルや机が並べられ、そこに作品が飾られていきます。坂城町の文化が現れ、武道館がすてきな空間となりました。南条小学校音楽堂では一日目に小学生のコンサートを行いました。合唱部や金管バンド部で活躍する子どもたちの元気いっぱいのステージ発表でした。二日目は芸能公演です。今年は十八組の皆さんのステージ発表がありました。どのステージも見応えがあり素晴らしいです。文化の館ではお茶席が設けられ、文化を楽しむ一時がありました。充実した秋の二日間、発表する皆さんと、観覧する皆さんによって文化祭が創り上げられ、坂城町の文化がつながり広がって行く場になったことを感じました。